

令和6年度藤井寺市地域部活動あり方検討委員会 会議録

会議の名称	令和6年度 第1回藤井寺市地域部活動あり方検討委員会
開催日時	令和6年5月24日（金） 午後5時30分から
開催場所	藤井寺市役所 3階 305会議室
出席者	<p>委員： 藤井寺市スポーツ推進委員：山根 義文 藤井寺市体育協会加盟員：瀧ヶ平 明弘 保護者代表：堂脇 友美 藤井寺市校長会：北村 敦士 藤井寺市教頭会：黒田 伸隆 中学校教員代表：中村 和昭 市民生活部協働人権課：龍見 美行 教育部教育総務課：中村 真也 教育部学校教育課：岸 廣幸 教育部生涯学習課：杉多 克一 教育部スポーツ振興課：八木 淳一</p> <p style="text-align: right;">（順不同・敬称略）</p>
	<p>事務局： 教育部長：大山 哲也、教育部教育監：寺田 剛、 学校教育課長代理：山川 直人</p>
欠席者	<p>藤井寺市教頭会：黒田 伸隆 中学校教員代表：中村 和昭</p>
会議の議題	地域移行に向けて
会議の成立	委員9名中、過半数（7名）の出席があり、藤井寺市地域部活動あり方検討委員会規則の規定により成立
傍聴者	0名
会議録の作成方法	要点記録
記録内容の確認方法	会議の議長の確認を得ている
公開・非公開の別	公開

○事務局

皆さん こんにちは。

只今より、令和6年度第1回藤井寺市地域部活動あり方検討委員会を開催いたします。

開会に先立ちまして、委員の皆様方には、次の点についてご了解いただきますようお願いいたします。

本委員会について、原則公開となっており、本日の傍聴者は0人です。

次に本日の内容につきましては、議事録を作成いたしますため、録音させていただきますので、ご了承願います。

最後に、本日の委員会の内容の中で個人のプライバシーに関する内容が含まれた場合は、守秘義務も含め、適切に対応していただきますようお願いいたします。

以上のことについて、委員の皆様方には、ご理解いただきますようよろしくお願いいたします。

さて、昨年度から委員の交代がありました。生涯学習課長の木村委員が道明寺南小学校教頭として異動となり、後任として杉多課長が着任されております。自己紹介をお願いします。

○杉多委員

生涯学習課長の杉多です。よろしくお願いします。

○事務局

それでは、これより、委員長と副委員長に司会進行していただきます。

○山根委員長

昨年度から引き続き、よろしくお願いします。

それでは、次第1「地域移行に向けて」です。

まずは「昨年度の取組報告および令和6年度の進捗状況について」です。

事務局お願いいたします。

○事務局

資料1をご覧ください。

昨年度の取組み状況についてまとめております。

(資料を用いて説明)

続いて、令和6年度の進捗状況です。

はじめに、①の第三中学校のバドミントン部の外部指導者配置についてです。昨年度の会議で報告した通り、外部指導者を配置し、平日週2日程度指導を行っております。第三中学校長からの聞き取りでは、配置された外部指導者は以前より指導支援として関わってきた方であり、生徒も安心して指導を受けているとのことです。また、昨年度まで主に指導を行ってきた教員が異動となり、専門的に指導できる教員がいなかつ

たため、外部指導者の配置は教員からも負担軽減となることに大変喜ばれていると聞いております。今後は休日の試合引率等も行っていく予定です。

続きまして、②の道明寺中学校と第三中学校の剣道部合同練習についてです。前回の会議後に事務局と2中学校の管理職、教員とで協議を行い、指導者や指導体制の確保をすすめていきながら、今後の地域移行に向けて取組みをすすめていくことを確認しました。また、その取っかかりとして、今年度より2中学校の合同練習会を定期的に行っております。すでに土日の月1回程度開催しており、活動場所はスポーツ振興課と連携し、心技館を使用しております。顧問の先生によりますと、他校との活動は生徒にとって刺激になり、いい影響を与えているとのこと。また、心技館で行うことによって、地域の方との交流もあり、今後の地域移行に向けてもプラスになっているとのこと。今後平日も含め回数を増やしていきたいと顧問は考えておりますが、それぞれの学校行事の調整が必要であり、また心技館の使用についてもスポーツ振興課とのさらなる連携が必要となります。

最後に③アルティメット教室の実施について、八木委員より報告いただきます。

○八木委員

令和5年度の第6回検討委員会でご報告させていただきました、アルティメットクラブ設立に向けた、令和6年度の本課の事業実施内容につきまして、現時点における進捗状況をご報告させていただくところではございますが、本年4月1日の人事異動におきまして、当該事業を直接進めていく予定でありました職員が、本課から転出したことにより、当初想定していたスケジュール感で進めていけないのが現状でございます。4月19日に、当該職員の新しい配属先の課長、チーフ及びその職員本人と私とで協議の場を設け、本年度のフライングディスク普及事業に向けた協力体制の在り方について、双方で意見交換を行ったところでございます。

協議の場で出た意見といたしましては、

- ・スポーツ振興課が令和6年度に実施していきたいと思っていた事業内容が果たして達成できるのか、スポーツ振興課としても非常に不安を感じていること。

- ・しかし、事業をしないという選択肢はないので、まずは今年度の事業実施に向けた具体案をお示しさせていただいたうえで、当該職員がスポーツ振興課の業務に携わっている間に現在の課の業務に支障が出ることがないようにボリューム感の調整を行うこと。

- ・スポーツ振興課としては、9月末頃から12月初旬の期間の平日（午後3時から5時頃）を用いたアルティメット教室を実施したいこと。などでございます。

また、転出先の課長からのご意見としては、

- ・部をまたいだ横の連携を行うことに関しては、おおいに結構なことであると認識はしているが、新しい業務内容を早く覚え、処理していかなければならない中において、当該職員自身の負担が懸念されること。

- ・新しい配属先の業務に支障が出たりしてはいけないことだし、他の職員の負担が増えてもいけない。とも申ししていました。

今後両課において情報共有を行いながら、本課の事業実施に向けて具体的な内容等を進めていく予定でございます。

以上でございます。

○山根委員長

令和6年度の進捗状況について報告がありました。

何か質問・ご意見等がありますか

○瀧ヶ平委員

剣道部の指導者は教員が行っているのですか。

○事務局

学校部活動を合同で行っているので、両校の顧問である教員が指導を行っております。

○山根委員長

市の剣道協会との連携はしているのでしょうか。

○北村副委員長

剣道協会のメンバーが個人的に練習会に参加している状況と聞いています。

○北村副委員長

R7年度以降に地域移行にするにあたって、移動中や練習中のケガ等に対応する保険等はどうなっていますか。

○事務局

現在各校で行われている合同部活動を含めたすべての部活動において発生した事故やケガ等は、スポーツ振興センターの保険が適応されます。しかし、今後地域部活動として活動する際にはスポーツ振興センターの保険は適用外となりますので、別途保険をかけていく必要があり、予算も含め課題であります。

○山根委員長

地域移行された際の中体連の出場はどうなっていますか。

○事務局

剣道部の合同部活動などは、それぞれの学校部活動としての位置づけですので、今まで通り試合参加は各校で出場できます。地域移行された部活動も、中体連が示している要件をクリアすれば出場は可能ですが、地域移行や拠点校の場合は、チームが1つとなりますので、団体戦出場は1チームのみとなります。

○岸委員

1チームになるデメリットはあるが、剣道部がない藤井寺中学校の生徒も参加できるというメリットもあるのではないのでしょうか。

○山根委員長

他にありますか。

では、続いて「令和6年度のスケジュールについて」、事務局お願いいたします。

○事務局

資料2をご覧ください。

令和6年度のスケジュールについてお示ししております。

昨年度の会議でお示したのから大きく変更はございません。本委員会において今後も協議を重ね、第3回の8月までには令和7年度の具体的な取組みについての案を作成したいと考えております。理由としては、8月や9月には令和7年度の予算を要求していくにあたっての資料を作成する必要があるからです。その後も令和7年度の取組みについて、協議を行っていく予定です。

説明は以上です。

○山根委員長

ただいまの報告について、ご質問やご意見はございますか。

○岸委員

現在取組みをすすめているバドミントン部や剣道部について、地域移行をすすめていくとは思いますが、それ以外の、例えば昨年度の会議でも出ましたが、藤井寺中学校の茶華道部なども対象になり、この場で議論していくということでしょうか。

○事務局

学校の状況も確認し、移行に向けて取組みを進めていけるのなら対象として検討していきます。

○北村副委員長

地域のソフトテニス団体の方が私のところへ相談しにきたが、事務局には相談はありましたか。

○事務局

はい、団体の代表者と面談し説明を受けております。団体としては、学校部活動ありきで考えており、学校部活動のサポートをしたいとの意向でした。

○北村副委員長

この団体やダンス教室など地域に協力したいという団体は、藤井寺市にもあると思います。興味はあるが、どうすすめていいかわからないと状況なので、連携していことも検討できるのではないですか。

○事務局

これまでの会議でお伝えしてきましたが、学校現場の先生方の意向も大切にと考えています。事務局が主導で移行種目を進めていくのではなく、バドミントン部のように、学校が外部指導者配置や地域移行に向けての意向がある種目を確認し進めていきます。

○山根委員長

他はありますか。

それではスケジュール案に沿って取組みを進めてください。

続きまして、次第の3「事務連絡」についてです。

事務局お願いします。

○事務局

本日はお忙しい中、貴重なお時間をいただき、ありがとうございました。

それでは次回の日程調整をさせていただきます。

6／28(金)午後5:30からでどうでしょうか？

それでは、6／28(金)午後5:30で開催いたします。

開催場所が決まりましたら正式なご案内を送付させていただきます。

○山根委員長

これで、本日の案件はすべて終了いたしました。これを持ちまして「令和6年度 第1回 藤井寺市地域部活動あり方検討委員会」を閉会といたします。